

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営推進会議で今回の評価項目での意見を求めたところ、利用者、家族の意見が出るまで待つのではなく、施設から積極的なアプローチを行って欲しいとの意見があがった。	利用者、家族の意見や要望を見逃すことなく、キャッチし、安心できる環境、精神安定に過ごせるように取り組む。	毎月の手紙を通じて、別紙を同封し、家族の思いや願いを聞き取る。また、来訪時にもそのような機会を儲け、対応を行う。利用者においても、個別ケアの中から、心理面を察知し、ケア方針へと導いていく。	6ヶ月
2	33	終末期については、当施設の大きな課題であり利用者、家族の望まれている終末期に添えられるような対応をしなければいけないと考えている。	利用者、家族の要望には出来るだけ添えられるよう、常日頃から信頼関係を構築し、共有する事で、終末期への不安を最小限度にとどめる。	家族会や来訪時に家族との話し合いを持ちながらも、利用者の安心できる場所、安心できる人達の把握に努める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。